

NPO 法人 SFD21JAPAN

－令和6年度補助額（ステップアップ）：411,696 円－

団体紹介



2001 年に体力増進を目的に開設したジムに、息子の非行行動に悩む保護者からの依頼で中学生を受け入れたことをきっかけに、青少年の立ち直り支援活動を開始し、2012 年法人化。ジムを拠点とした居場所の他、アームレスリングをツールとしたアウトリーチ型の居場所を開催（通称：腕大学）、相談業務、他団体との連携による伴走支援を主な活動としています。生きづらい若者の最後の砦になるという理念をもとに支援を行っています。

補助事業概要



アウトリーチ型相談支援による

子ども・若者の支援事業

警固公園を中心に、月に1回土曜日の夜間を基本に若者への声掛けを行い、不安や困っていることに対し相談活動を行いました。

また興味がある対象者に対しては弊社団体や関連団体の行う居場所の紹介を行い、継続的な関係構築へと結びつけました。また対象者の中には学校や仕事などを探す若者もあり、夜間中学や信頼できる会社の紹介など行い、危険な関わりを持つ前に対処ができたのではないかと感じています。

参加者の声

「話を聞いてくれてうれしかった」

「一人で不安だった時に相談ができて、心が安らいだ」